

当ファンドの仕組みは次の通りです。

商 品 分 類	追加型投信／内外／資産複合	
信 託 期 間	2013年6月4日から2033年6月3日まで	
運 用 方 針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。 ・マザーファンド受益証券への投資を通じて、実質的に、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行なう投資信託証券や海外の債券等に投資する投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）への投資を行ないます。 ・Aコース（為替ヘッジなし）の実質外貨建資産については、為替ヘッジを行ないません。 ・Bコース（為替ヘッジあり）の実質外貨建資産については、原則として、為替ヘッジにより米ドルと円との間の為替変動リスクの低減を図ることを基本とします。 ・資金動向、市況動向等によっては、上記のような運用ができない場合があります。	
主 要 投 資 対 象	当 ファ ン ド	・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リクイディティ クラスI 投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シユローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラスI 投資証券」 上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。
組 入 制 限	当 ファ ン ド の マ ザ フ ア ン ド 組 入 上 限 比 率	制限を設けません。
分 配 方 針	マ ザ フ ア ン ド	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

シユローダー・インベストメント・マネジメント株式会社

東京都千代田区丸の内1-8-3
丸の内トラストタワー本館21階
<http://www.schroders.co.jp/>

当運用報告書に関するお問い合わせ先

- ・投資信託営業部 電話番号 03-5293-1323
- ・受付時間 9:00~17:00(土・日・祝日は除く)

シユローダー・インカムアセット・アロケーション（毎月決算型）

Aコース（為替ヘッジなし）／Bコース（為替ヘッジあり）

愛称 グランツール

運用報告書（全体版）

- | | |
|-------|------------------|
| 第133期 | (決算日 2024年7月3日) |
| 第134期 | (決算日 2024年8月5日) |
| 第135期 | (決算日 2024年9月3日) |
| 第136期 | (決算日 2024年10月3日) |
| 第137期 | (決算日 2024年11月5日) |
| 第138期 | (決算日 2024年12月3日) |

受益者のみなさまへ

平素は格別のご愛顧を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、「シユローダー・インカムアセット・アロケーション（毎月決算型）Aコース（為替ヘッジなし）／Bコース（為替ヘッジあり）」は、2024年12月3日に第138期の決算を行いました。

ここに、謹んで過去6ヶ月間の運用状況をご報告申し上げます。

今後とも一層のご愛顧を賜りますようお願い申し上げます。

Schroders
シユローダー・インベストメント・マネジメント

Aコース（為替ヘッジなし）

○最近30期の運用実績

決算期	基準額 (分配額)	準価額				投信組入比率	託券率	純資産額
		税分	込配	み金	期騰落			
109期(2022年7月4日)	円 6,754			円 35		% △1.4	% 97.8	百万円 2,944
110期(2022年8月3日)	6,905			35		2.8	97.7	3,004
111期(2022年9月5日)	7,005			35		2.0	98.2	2,973
112期(2022年10月3日)	6,920			35		△0.7	98.0	2,836
113期(2022年11月4日)	7,099			35		3.1	97.6	2,898
114期(2022年12月5日)	6,764			35		△4.2	97.9	2,719
115期(2023年1月4日)	6,478			35		△3.7	97.7	2,576
116期(2023年2月3日)	6,665			35		3.4	98.5	2,634
117期(2023年3月3日)	6,769			35		2.1	98.8	2,679
118期(2023年4月3日)	6,651			35		△1.2	96.3	2,547
119期(2023年5月8日)	6,749			35		2.0	97.6	2,579
120期(2023年6月5日)	6,977			35		3.9	97.5	2,622
121期(2023年7月3日)	7,249			35		4.4	98.1	2,704
122期(2023年8月3日)	7,242			35		0.4	97.9	2,645
123期(2023年9月4日)	7,331			35		1.7	98.5	2,639
124期(2023年10月3日)	7,312			35		0.2	98.1	2,606
125期(2023年11月6日)	7,305			35		0.4	97.7	2,615
126期(2023年12月4日)	7,336			35		0.9	97.4	2,587
127期(2024年1月4日)	7,335			35		0.5	98.1	2,533
128期(2024年2月5日)	7,648			35		4.7	98.6	2,603
129期(2024年3月4日)	7,723			35		1.4	97.8	2,610
130期(2024年4月3日)	7,860			35		2.2	98.3	2,633
131期(2024年5月7日)	7,957			35		1.7	98.6	2,688
132期(2024年6月3日)	8,103			35		2.3	98.1	2,651
133期(2024年7月3日)	8,347			35		3.4	98.2	2,717
134期(2024年8月5日)	7,533			35		△9.3	97.6	2,437
135期(2024年9月3日)	7,766			35		3.6	97.6	2,487
136期(2024年10月3日)	7,846			35		1.5	98.2	2,475
137期(2024年11月5日)	7,942			35		1.7	97.7	2,413
138期(2024年12月3日)	7,884			35		△0.3	98.5	2,359

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Aコース（為替ヘッジなし）

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額		投 資 信 託 級 入 比	証 券 率 %
		騰	落		
第133期	(期 首) 2024年6月3日	円		%	%
		8,103	—		98.1
	6月末	8,377	3.4		97.7
	(期 末) 2024年7月3日	8,382	3.4		98.2
第134期	(期 首) 2024年7月3日			—	98.2
	7月末	8,347	—		97.2
	(期 末) 2024年8月5日	7,951	△4.7		
		7,568	△9.3		97.6
第135期	(期 首) 2024年8月5日			—	97.6
	8月末	7,533	—		97.7
	(期 末) 2024年9月3日	7,708	2.3		
		7,801	3.6		97.6
第136期	(期 首) 2024年9月3日			—	97.6
	9月末	7,766	—		97.7
	(期 末) 2024年10月3日	7,659	△1.4		
		7,881	1.5		98.2
第137期	(期 首) 2024年10月3日			—	98.2
	10月末	7,846	—		97.7
	(期 末) 2024年11月5日	8,069	2.8		
		7,977	1.7		97.7
第138期	(期 首) 2024年11月5日			—	97.7
	11月末	7,942	—		97.8
	(期 末) 2024年12月3日	7,937	△0.1		
		7,919	△0.3		98.5

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。
当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジあり）

○最近30期の運用実績

決算期	基準額 (分配落)	準 備 額					投 資 信 託 純 資 産 組 入 比 級 率 額	
		税 分	込 配	み 金	期 謄	中 落 率		
109期(2022年7月4日)	円 5,976			円 30		% △5.2	% 99.2	百万円 129
110期(2022年8月3日)	6,157			30		3.5	94.7	127
111期(2022年9月5日)	5,949			30		△2.9	101.2	123
112期(2022年10月3日)	5,671			30		△4.2	99.0	113
113期(2022年11月4日)	5,664			30		0.4	97.3	113
114期(2022年12月5日)	5,892			30		4.6	93.4	118
115期(2023年1月4日)	5,773			30		△1.5	97.1	116
116期(2023年2月3日)	6,018			30		4.8	97.4	117
117期(2023年3月3日)	5,743			30		△4.1	100.2	112
118期(2023年4月3日)	5,764			30		0.9	98.2	111
119期(2023年5月8日)	5,742			30		0.1	98.3	111
120期(2023年6月5日)	5,699			30		△0.2	97.5	110
121期(2023年7月3日)	5,734			30		1.1	101.3	111
122期(2023年8月3日)	5,740			30		0.6	98.0	108
123期(2023年9月4日)	5,677			30		△0.6	103.7	108
124期(2023年10月3日)	5,500			30		△2.6	101.0	105
125期(2023年11月6日)	5,473			30		0.1	98.4	104
126期(2023年12月4日)	5,581			30		2.5	95.0	107
127期(2024年1月4日)	5,659			30		1.9	95.8	108
128期(2024年2月5日)	5,675			30		0.8	102.5	109
129期(2024年3月4日)	5,652			30		0.1	99.3	108
130期(2024年4月3日)	5,665			30		0.8	99.7	109
131期(2024年5月7日)	5,611			30		△0.4	100.9	109
132期(2024年6月3日)	5,577			30		△0.1	99.8	109
133期(2024年7月3日)	5,555			30		0.1	102.7	77
134期(2024年8月5日)	5,625			30		1.8	85.4	37
135期(2024年9月3日)	5,686			30		1.6	98.0	37
136期(2024年10月3日)	5,715			30		1.0	101.7	40
137期(2024年11月5日)	5,556			30		△2.3	100.1	39
138期(2024年12月3日)	5,585			30		1.1	96.4	39

(注) 基準価額、税込み分配金は1万口当たり。

(注) 基準価額の騰落率は分配金込み。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Bコース（為替ヘッジあり）

○当作成期中の基準価額と市況等の推移

決 算 期	年 月 日	基 準 価 額	投 資 信 託 券 率	
			騰 落	率
第133期	(期 首) 2024年6月3日	円 5,577	—	% 99.8
	6月末	5,605	0.5	101.7
	(期 末) 2024年7月3日	5,585	0.1	102.7
第134期	(期 首) 2024年7月3日	5,555	—	102.7
	7月末	5,673	2.1	89.0
	(期 末) 2024年8月5日	5,655	1.8	85.4
第135期	(期 首) 2024年8月5日	5,625	—	85.4
	8月末	5,740	2.0	96.4
	(期 末) 2024年9月3日	5,716	1.6	98.0
第136期	(期 首) 2024年9月3日	5,686	—	98.0
	9月末	5,753	1.2	98.1
	(期 末) 2024年10月3日	5,745	1.0	101.7
第137期	(期 首) 2024年10月3日	5,715	—	101.7
	10月末	5,611	△1.8	100.6
	(期 末) 2024年11月5日	5,586	△2.3	100.1
第138期	(期 首) 2024年11月5日	5,556	—	100.1
	11月末	5,601	0.8	96.1
	(期 末) 2024年12月3日	5,615	1.1	96.4

(注) 基準価額は1万口当たり。

(注) 期末基準価額は分配金込み、騰落率は期首比。

(注) 当ファンドは、親投資信託を組入れますので、投資信託証券組入比率は実質組入比率で表示しております。

(注) 当ファンドは、親投資信託を通じて、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に実質的な投資を行います。

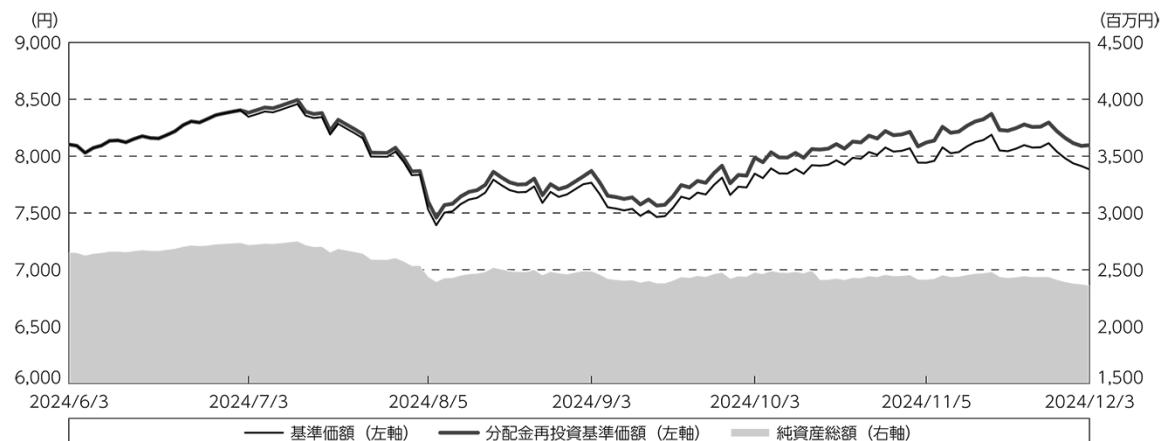
当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

Aコース（為替ヘッジなし）

○運用経過

(2024年6月4日～2024年12月3日)

作成期間中の基準価額等の推移



第133期首：8,103円

第138期末：7,884円（既払分配金（税込み）：210円）

騰落率：△0.1%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年6月3日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注）当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首8,103円でスタートした基準価額は、7,884円（分配後）で当作成期末を迎え、当作成期首比0.1%（分配金再投資ベース）の下落となりました。

当作成期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（F R B）の金融緩和や堅調な米国経済を背景に、米国株式主導で世界株式は上昇し、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、米国やドイツなどの主要債券市場で金利が低下したほか、投資家のリスク選好姿勢が強まったことが支援材料となり、ハイイールド債券や投資適格債券等、全般的にプラス効果となりました。

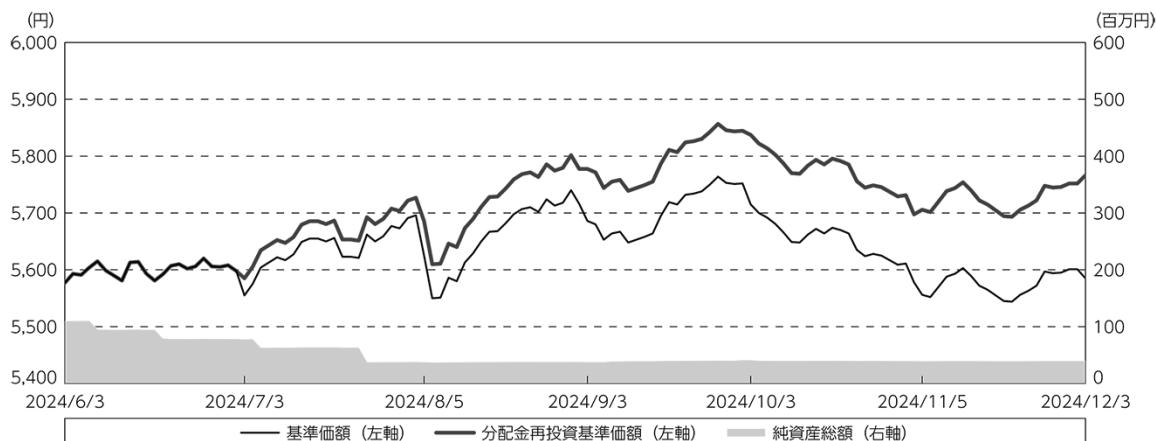
ただし、当作成期首比で円高に振れたことがマイナス要因となり、為替ヘッジを行わない当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は下落しました。

Bコース（為替ヘッジあり）

○運用経過

(2024年6月4日～2024年12月3日)

作成期間中の基準価額等の推移



第133期首：5,577円

第138期末：5,585円（既払分配金（税込み）：180円）

騰落率：3.4%（分配金再投資ベース）

（注）分配金再投資基準価額は、税引前の分配金を再投資したものとみなして計算しており、実際の基準価額と異なる場合があります。

（注）分配金を再投資するかどうかについてはお客様がご利用のコースにより異なります。また、ファンドの購入価額により課税条件も異なります。したがって、お客様の損益の状況を示すものではありません。

（注）分配金再投資基準価額は、作成期首（2024年6月3日）の値が基準価額と同一となるように指数化しております。

（注）上記騰落率は、小数点以下第2位を四捨五入して表示しております。

（注）当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

当作成期首5,577円でスタートした基準価額は、5,585円（分配後）で当作成期末を迎え、当作成期首比3.4%（分配金再投資ベース）の上昇となりました。

当作成期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（F R B）の金融緩和や堅調な米国経済を背景に、米国株式主導で世界株式は上昇し、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、米国やドイツなどの主要債券市場で金利が低下したほか、投資家のリスク選好姿勢が強まったことが支援材料となり、ハイイールド債券や投資適格債券等、全般的にプラス効果となりました。

当作成期、為替ヘッジを行う当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。

投資環境

当成期、世界株式は上昇しました。F R B の利下げ期待等が支援材料となり、当成期初から2024年7月下旬にかけて上昇しました。8月上旬に発表された米国雇用統計（7月分）が軟調な内容となったことで米国景気悪化懸念が急速に広がり、大幅に調整する局面も見られましたが、その後発表された主要米国経済指標が概ね堅調な内容を示したことで投資家のリスク選好姿勢が改善し、再び上昇基調に転じました。10月にはF R B の利下げペースに関する不確実性が高まったことで下落する場面もありましたが、11月の米国大統領選挙でトランプ氏が勝利すると、同氏が掲げる政策が米国経済成長を促すとの見方から米国株式が上昇し世界株式を押し上げました。ただし、関税引き上げ案はその他の地域の株式にとってはマイナス要因となり、地域によって方向性に違いが生じる展開となりました。

債券について、米国やドイツなどの主要債券市場で金利は低下しました。米国インフレの減速を背景にF R B の利下げ期待が高まる中、当成期初から金利は低下基調を辿りました。2024年8月に景気悪化懸念が高まったほか、9月にはF R B が50ベーシスポイントの大幅利下げを実施したことなども相まって、9月下旬まで低下基調が継続しました。米国雇用統計（9月分）が堅調な内容となったほか、トランプ氏が掲げる政策から米国財政赤字が拡大するとの懸念が高まったことで、10月から11月にかけて金利は上昇基調に転じましたが、その後は上昇幅を縮小し、当成期を終えました。クレジット資産については、投資家のリスク選好姿勢が高まる中、米国投資適格社債市場のスプレッド（国債利回りに対する上乗せ金利）水準が約20年ぶりの低水準まで縮小するなど、堅調に推移しました。

当ファンドのポートフォリオ

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、投資比率が高位であるシュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJの運用について

当成期、良好な米国経済環境や金融緩和が株式市場にとって引き続き支援材料になるとの見方から、株式の組入比率を高位で維持しました。ただし、欧州経済が低迷する中、国別エクスポージャーについては調整を行い、欧州株式の組入れを削減し、米国株式の保有比率を引き上げました。また、米国株式内では、トランプ氏の政策から恩恵を受けるとみて小型株式や金融セクター株式を組み入れたほか、米国では今後も力強い経済成長が続くとの期待から、エネルギーや資本財など景気敏感セクター株式に対しても投資を行いました。また、バリュエーション（価値評価）の観点で投資妙味があるとみた公益事業セクターに対するエクスポージャーも追加しました。

債券については、高いクオリティを評価したほか、米国投資適格社債対比でのバリュエーション妙味などを踏まえ、オーストラリア投資適格社債を組み入れました。また、投資適格社債市場のスプレッドが縮小する中、証券化商品の組入比率を引き上げました。特に、モーゲージ担保証券について、米国30年物住宅ローン金利は高く、住宅供給が低迷していたため、住宅ローンの借り換えや引越のインセンティブは低いと判断しました。

**マザーファンドの投資対象ファンドである
「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム」**

■ポートフォリオ利回り

	利回り
高配当株式	4.1%
債券	6.2%
その他インカムアセット	6.3%
ポートフォリオ全体	6.2%

- 利回りの計算は委託会社の見解に基づき行っています。

■資産配分比率

	比率
高配当株式	34.4%
債券	52.3%
その他インカムアセット	12.4%
キャッシュ等	0.9%
合 計	100.0%

■通貨別構成比

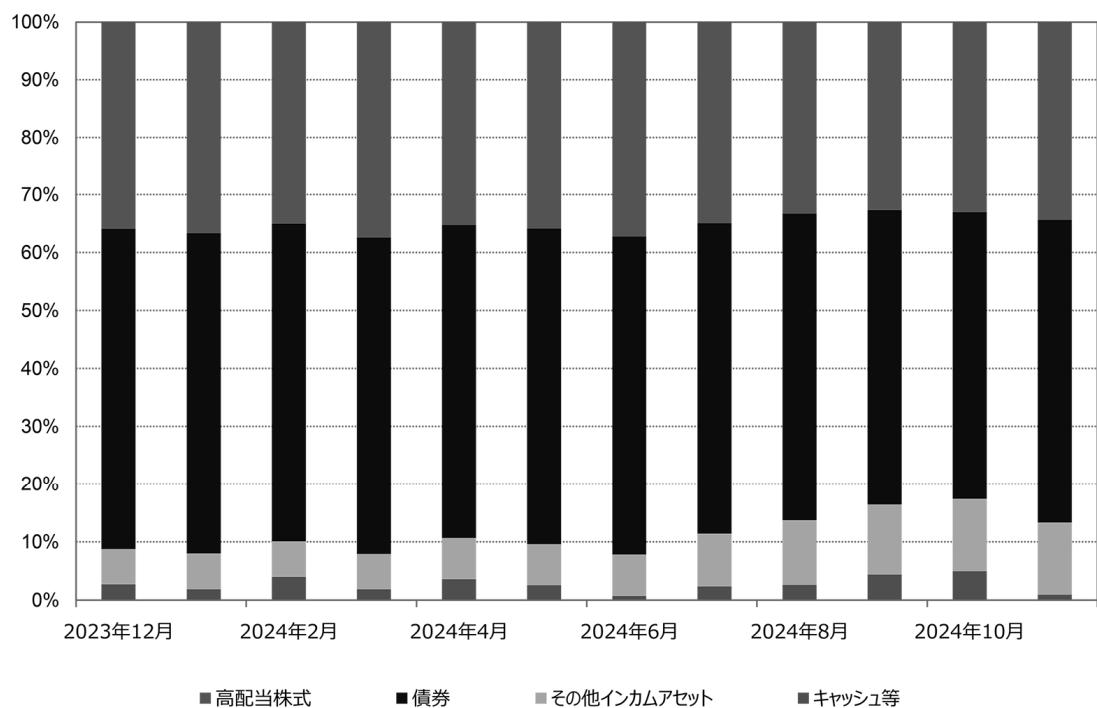
通貨	比率
米ドル・その他先進国通貨	100.9%
新興国通貨	-0.9%
合計	100.0%

■地域別構成比

地域	比率
北米	55.9%
欧州	19.5%
新興国	10.6%
アジア・オセアニア	9.4%
英国	3.6%
その他	0.9%
合計	100.0%

■過去1年間のポートフォリオ利回り（上段）と資産配分比率（下段）の推移

2023年	2024年											
	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	
5.9%	6.4%	6.4%	6.6%	6.8%	6.7%	6.8%	6.5%	6.3%	6.1%	6.0%	6.2%	



※「キャッシュ等」は、先物、ヘッジポジション等を考慮して算出したものです。

※配分および構成比率について、四捨五入により合計が100%にならない場合があります。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

分配金

Aコース（為替ヘッジなし）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、第133期から第138期は、1万口当たり課税前で35円とさせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2024年6月4日～ 2024年7月3日	2024年7月4日～ 2024年8月5日	2024年8月6日～ 2024年9月3日	2024年9月4日～ 2024年10月3日	2024年10月4日～ 2024年11月5日	2024年11月6日～ 2024年12月3日
当期分配金 (対基準価額比率)	35 0.418%	35 0.462%	35 0.449%	35 0.444%	35 0.439%	35 0.442%
当期の収益	35	24	33	32	32	26
当期の収益以外	—	10	1	2	2	8
翌期繰越分配対象額	1,821	1,810	1,808	1,806	1,804	1,795

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

Bコース（為替ヘッジあり）

収益分配金につきましては、基準価額水準、市場動向、信託財産の規模等を考慮し、第133期から第138期は、1万口当たり課税前で30円とさせていただきました。なお、留保益については、特に制限を設けず、当社の判断に基づき、元本部分と同一の運用を行います。

○分配原資の内訳

(単位：円、1万口当たり、税込み)

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2024年6月4日～ 2024年7月3日	2024年7月4日～ 2024年8月5日	2024年8月6日～ 2024年9月3日	2024年9月4日～ 2024年10月3日	2024年10月4日～ 2024年11月5日	2024年11月6日～ 2024年12月3日
当期分配金 (対基準価額比率)	30 0.537%	30 0.531%	30 0.525%	30 0.522%	30 0.537%	30 0.534%
当期の収益	18	20	23	22	17	22
当期の収益以外	11	9	6	7	12	7
翌期繰越分配対象額	872	863	856	850	838	830

(注) 対基準価額比率は当期分配金（税込み）の期末基準価額（分配金込み）に対する比率であり、ファンドの収益率とは異なります。

(注) 当期の収益、当期の収益以外は小数点以下切捨てで算出しているため合計が当期分配金と一致しない場合があります。

○今後の運用方針

米国大統領選挙を巡る不確実性は後退しました。また、金融緩和や積極的な財政政策に加え、トランプ次期大統領が関税引き上げを掲げていることを踏まえ、米国では景気後退リスクよりインフレが再加速するリスクが高まっているとみています。ただし、欧州や中国を筆頭にその他の地域では関税引き上げの影響からデフレ基調が継続する可能性があります。インフレ動向の違いを背景に、各中央銀行の金融政策の規模や方向性には乖離が生じるとみています。このような見通しのもと、米国株式に対する選好姿勢を強めています。また、米国株式内では分散投資に舵を切っており、大型株式に加え、景気敏感セクターに対しても投資を行っています。クレジット資産については、米国投資適格社債市場のスプレッドが縮小していることを踏まえ、オーストラリアクレジット資産なども活用しています。今後については、米国の財政赤字やインフレの再加速に対する懸念から米国債券市場ではボラティリティ（変動性）が高まる可能性があると考えており、金利感応度を精査しつつ、高クオリティのクレジット資産に対して選別投資を行う方針です。

Aコース（為替ヘッジなし）

○1万口当たりの費用明細

(2024年6月4日～2024年12月3日)

項目	第133期～第138期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 57	% 0.717	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
（投信会社）	(22)	(0.276)	・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準価額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
（販売会社）	(33)	(0.414)	
（受託会社）	(2)	(0.028)	・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
(b) その他の費用	4	0.056	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.006)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(4)	(0.049)	・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
（その他の）	(0)	(0.000)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（L E I : Legal Entity Identifier）登録費用等
合計	61	0.773	
作成期間の平均基準額は、7,950円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

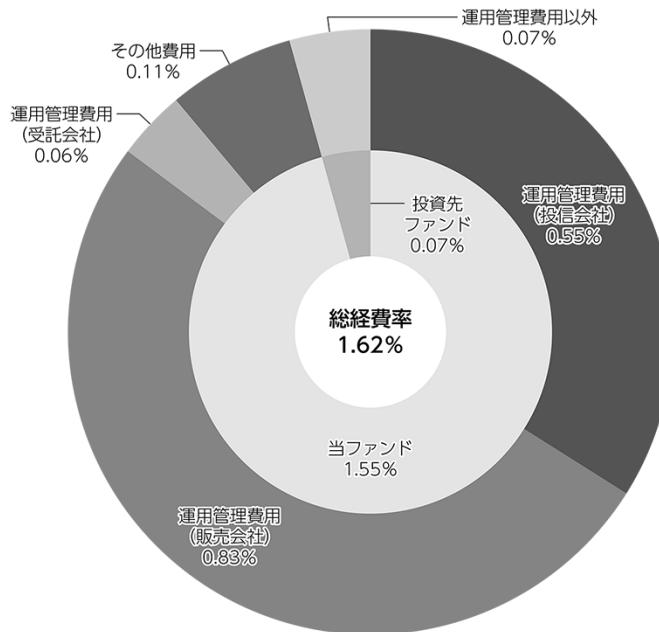
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.62%です。



(単位: %)

総経費率 (①+②+③)	1.62
①当ファンドの費用の比率	1.55
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に收受していません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Aコース（為替ヘッジなし）

○売買及び取引の状況

(2024年6月4日～2024年12月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第133期～第138期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円	千円	千円	千円	千円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	5,348	11,997	140,937	319,553

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月4日～2024年12月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月3日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第132期末		第138期末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
千円	千円	千円	千円	千円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	1,168,476	1,032,887	2,373,265	

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

Aコース（為替ヘッジなし）

○投資信託財産の構成

(2024年12月3日現在)

項目	第138期末	
	評価額	比率
千円		%
ショローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	2,373,265	99.8
コール・ローン等、その他	3,579	0.2
投資信託財産総額	2,376,844	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当造成期末における外貨建純資産（3,022,005千円）の投資信託財産総額（3,080,375千円）に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=149.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末
	2024年7月3日現在	2024年8月5日現在	2024年9月3日現在	2024年10月3日現在	2024年11月5日現在	2024年12月3日現在
円	円	円	円	円	円	円
(A) 資産	2,732,288,330	2,453,245,035	2,507,034,964	2,494,068,747	2,427,955,670	2,376,844,434
未収入金	2,732,199,248	2,452,060,463	2,501,480,510	2,489,977,318	2,427,064,713	2,373,265,627
未収入金	89,082	1,184,572	5,554,454	4,091,429	890,957	3,578,807
(B) 負債	14,876,777	16,210,877	19,784,780	18,204,124	14,929,351	16,927,540
未払収益分配金	11,394,635	11,323,169	11,210,304	11,044,746	10,633,494	10,475,927
未払解約金	89,082	1,184,572	5,554,454	4,091,429	890,957	3,578,807
未払信託報酬	3,152,402	3,438,646	2,807,535	2,848,942	3,161,711	2,667,626
その他未払費用	240,658	264,490	212,487	219,007	243,189	205,180
(C) 純資産総額（A-B）	2,717,411,553	2,437,034,158	2,487,250,184	2,475,864,623	2,413,026,319	2,359,916,894
元本	3,255,610,234	3,235,191,235	3,202,944,217	3,155,641,737	3,038,141,149	2,993,122,076
次期繰越損益金	△ 538,198,681	△ 798,157,077	△ 715,694,033	△ 679,777,114	△ 625,114,830	△ 633,205,182
(D) 受益権総口数	3,255,610,234口	3,235,191,235口	3,202,944,217口	3,155,641,737口	3,038,141,149口	2,993,122,076口
1万口当たり基準価額（C/D）	8,347円	7,533円	7,766円	7,846円	7,942円	7,884円

[元本増減－第133期から第138期]

第133期首元本額	3,272,281,046円
第133～第138期中追加設定元本額	27,274,699円
第133～第138期中一部解約元本額	306,433,669円

Aコース(為替ヘッジなし)

○損益の状況

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2024年6月4日～ 2024年7月3日	2024年7月4日～ 2024年8月5日	2024年8月6日～ 2024年9月3日	2024年9月4日～ 2024年10月3日	2024年10月4日～ 2024年11月5日	2024年11月6日～ 2024年12月3日
(A) 有価証券売買損益	円 94,252,151	円 △ 248,282,106	円 88,734,324	円 39,583,198	円 43,385,122	円 △ 4,017,505
売買益	94,970,996	145,506	89,537,091	42,196,679	44,227,922	581,717
売買損	△ 718,845	△ 248,427,612	△ 802,767	△ 2,613,481	△ 842,800	△ 4,599,222
(B) 信託報酬等	△ 3,393,060	△ 3,703,136	△ 3,020,022	△ 3,067,949	△ 3,404,900	△ 2,872,806
(C) 当期損益金(A+B)	90,859,091	△ 251,985,242	85,714,302	36,515,249	39,980,222	△ 6,890,311
(D) 前期繰越損益金	307,998,877	384,583,676	119,962,299	191,194,283	208,404,872	233,971,617
(E) 追加信託差損益金	△ 925,662,014	△ 919,432,342	△ 910,160,330	△ 896,441,900	△ 862,866,430	△ 849,810,561
(配当等相当額)	(205,433,348)	(204,622,972)	(202,923,991)	(200,720,371)	(193,597,193)	(191,111,634)
(売買損益相当額)	(△1,131,095,362)	(△1,124,055,314)	(△1,113,084,321)	(△1,097,162,271)	(△1,056,463,623)	(△1,040,922,195)
(F) 計(C+D+E)	△ 526,804,046	△ 786,833,908	△ 704,483,729	△ 668,732,368	△ 614,481,336	△ 622,729,255
(G) 収益分配金	△ 11,394,635	△ 11,323,169	△ 11,210,304	△ 11,044,746	△ 10,633,494	△ 10,475,927
次期繰越損益金(F+G)	△ 538,198,681	△ 798,157,077	△ 715,694,033	△ 679,777,114	△ 625,114,830	△ 633,205,182
追加信託差損益金	△ 925,662,014	△ 919,432,342	△ 910,160,330	△ 896,441,900	△ 862,866,430	△ 849,810,561
(配当等相当額)	(205,462,185)	(204,636,323)	(202,943,175)	(200,743,329)	(193,597,200)	(191,123,472)
(売買損益相当額)	(△1,131,124,199)	(△1,124,068,665)	(△1,113,103,505)	(△1,097,185,229)	(△1,056,463,630)	(△1,040,934,033)
分配準備積立金	387,463,333	381,226,585	376,467,881	369,214,534	354,506,986	346,242,549
繰越損益金	—	△ 259,951,320	△ 182,001,584	△ 152,549,748	△ 116,755,386	△ 129,637,170

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換によるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
(a) 配当等収益(費用控除後)	11,826,322円	7,966,078円	10,578,885円	10,125,697円	10,001,517円	7,847,752円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	79,032,769円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	205,462,185円	204,636,323円	202,943,175円	200,743,329円	193,597,200円	191,123,472円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	307,998,877円	384,583,676円	377,099,300円	370,133,583円	355,138,963円	348,870,724円
(e) 分配対象収益(a+b+c+d)	604,320,153円	597,186,077円	590,621,360円	581,002,609円	558,737,680円	547,841,948円
(1 万 口 当 た り)	1,856円	1,845円	1,843円	1,841円	1,839円	1,830円
(f) 収益分配金額	11,394,635円	11,323,169円	11,210,304円	11,044,746円	10,633,494円	10,475,927円
(1 万 口 当 た り)	35円	35円	35円	35円	35円	35円

Aコース（為替ヘッジなし）

○分配金のお知らせ

	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
1万口当たり分配金（税込み）	35円	35円	35円	35円	35円	35円

＜分配金について＞

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本（受益者のファンドの購入価額）と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

Bコース（為替ヘッジあり）

○ 1万口当たりの費用明細

(2024年6月4日～2024年12月3日)

項目	第133期～第138期		項目の概要
	金額	比率	
(a) 信託報酬	円 41	% 0.717	(a)信託報酬＝作成期間の平均基準額×信託報酬率
（投信会社）	(16)	(0.276)	・ファンドの運用判断、受託会社への指図 ・基準額の算出ならびに公表 ・運用報告書等法定書面の作成、および受益者への情報提供資料の作成等 ・運用報告書等各種書類の交付 ・口座内でのファンドの管理、および受益者への情報提供等
（販売会社）	(23)	(0.414)	・ファンドの財産保管・管理 ・委託会社からの指図の実行等
（受託会社）	(2)	(0.028)	
(b) その他の費用	5	0.086	(b)その他費用＝作成期間のその他費用÷作成期間の平均受益権口数
（保管費用）	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
（監査費用）	(1)	(0.014)	・監査費用は、監査法人等に支払うファンドの監査に係る費用
（印刷費用）	(3)	(0.047)	・印刷費用は、印刷会社等に支払う運用報告書作成等に係る費用
（その他の）	(2)	(0.025)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（LEI: Legal Entity Identifier）登録費用、信託事務の処理に要するその他の諸経費等
合計	46	0.803	
作成期間の平均基準額は、5,663円です。			

(注) 作成期間の費用（消費税等のかかるものは消費税等を含む）は、追加・解約により受益権口数に変動があるため、簡便法により算出した結果です。

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入しております。

(注) その他費用は、このファンドが組入れている親投資信託が支払った金額のうち、当ファンドに対応するものを含みます。

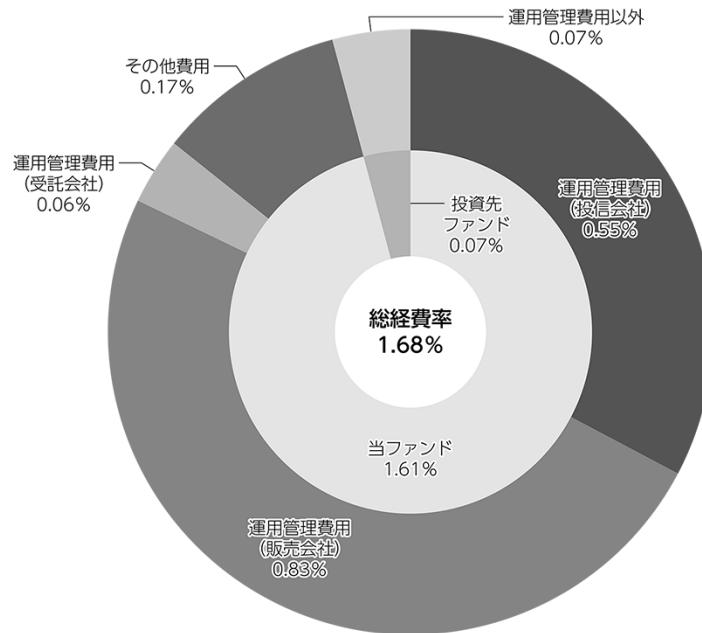
(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（親投資信託を除く）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を作成期間の平均基準額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入しております。

(参考情報)

○総経費率

作成期間の運用・管理にかかった費用の総額（原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を除く。）を作成期間の平均受益権口数に作成期間の平均基準価額（1口当たり）を乗じた数で除した総経費率（年率）は1.68%です。



(単位: %)

総経費率 (①+②+③)	1.68
①当ファンドの費用の比率	1.61
②投資先ファンドの運用管理費用の比率	—
③投資先ファンドの運用管理費用以外の比率	0.07

(注) 当ファンドの費用は1万口当たりの費用明細において用いた簡便法により算出したものです。

(注) 各費用は、原則として、募集手数料、売買委託手数料および有価証券取引税を含みません。

(注) 各比率は、年率換算した値です。

(注) 投資先ファンドとは、当ファンドの親投資信託が組み入れている投資信託証券です。

(注) 当ファンドの費用は、親投資信託が支払った費用を含み、投資先ファンドが支払った費用を含みません。

(注) 当ファンドの費用と投資先ファンドの費用は、計上された期間が異なる場合があります。

(注) 投資先ファンドの費用については、投資先ファンドの管理会社が発行する年次報告書（アニュアル・レポート）の記載に基づきます。なお、投資先ファンドの運用管理費用（信託報酬）は当ファンドの運用管理費用（投信会社分）から支払われるため、別に収受しておりません。

(注) 上記の前提条件で算出したものです。このため、これらの値はあくまでも参考であり、実際に発生した費用の比率とは異なります。

Bコース（為替ヘッジあり）

○売買及び取引の状況

(2024年6月4日～2024年12月3日)

親投資信託受益証券の設定、解約状況

銘 柄	第133期～第138期			
	設 定		解 約	
	口 数	金 額	口 数	金 額
千円 4,174	千円 9,185	千円 36,264	千円 83,846	

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2024年6月4日～2024年12月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年12月3日現在)

親投資信託残高

銘 柄	第132期末		第138期末	
	口 数	口 数	評 価 額	千円
千円 48,970	千円 16,880	千円 38,786		

(注) 口数・評価額の単位未満は切捨て。

Bコース（為替ヘッジあり）

○投資信託財産の構成

(2024年12月3日現在)

項目	第138期末	
	評価額	比率
千円		%
ショローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド	38,786	97.8
コール・ローン等、その他	869	2.2
投資信託財産総額	39,655	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドにおいて、当造成期末における外貨建純資産（3,022,005千円）の投資信託財産総額（3,080,375千円）に対する比率は98.1%です。

(注) 外貨建資産は、当造成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=149.96円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況

項目	第133期末	第134期末	第135期末	第136期末	第137期末	第138期末
	2024年7月3日現在	2024年8月5日現在	2024年9月3日現在	2024年10月3日現在	2024年11月5日現在	2024年12月3日現在
（A）資産	円	円	円	円	円	円
未収入金	226,867,632	124,311,551	74,162,624	82,034,003	84,496,504	78,278,821
未収入金	81,540,032	32,822,676	37,815,906	42,569,962	40,343,105	38,786,196
（B）負債	145,327,600	91,488,875	36,346,718	39,464,041	44,153,399	39,492,625
未払金	149,380,116	87,032,649	36,690,139	41,135,548	45,344,136	38,881,873
未払金	148,849,029	86,725,726	36,443,259	40,870,620	45,077,460	38,623,797
未払収益分配金	418,457	198,803	197,710	214,692	211,418	211,637
未払解約金	10	31,007	3,344	509	12	7
未払信託報酬	104,597	71,632	42,567	46,192	51,316	43,133
その他未払費用	8,023	5,481	3,259	3,535	3,930	3,299
（C）純資産総額（A-B）	77,487,516	37,278,902	37,472,485	40,898,455	39,152,368	39,396,948
元本	139,485,705	66,267,722	65,903,443	71,564,264	70,472,997	70,545,978
次期繰越損益金	△ 61,998,189	△ 28,988,820	△ 28,430,958	△ 30,665,809	△ 31,320,629	△ 31,149,030
（D）受益権総口数	139,485,705口	66,267,722口	65,903,443口	71,564,264口	70,472,997口	70,545,978口
1万口当たり基準価額（C/D）	5,555円	5,625円	5,686円	5,715円	5,556円	5,585円

[元本増減－第133期から第138期]

第133期首元本額	195,895,238円
第133～第138期中追加設定元本額	7,687,124円
第133～第138期中一部解約元本額	133,036,384円

Bコース（為替ヘッジあり）

○損益の状況

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
	2024年6月4日～ 2024年7月3日	2024年7月4日～ 2024年8月5日	2024年8月6日～ 2024年9月3日	2024年9月4日～ 2024年10月3日	2024年10月4日～ 2024年11月5日	2024年11月6日～ 2024年12月3日
(A) 有価証券売買損益	円 232,519	円 744,206	円 642,609	円 469,096	円 850,890	円 462,826
売買益	6,028,021	12,038,717	7,799,176	2,081,267	2,357,191	2,357,501
売買損	△ 5,795,502	△ 11,294,511	△ 7,156,567	△ 1,612,171	△ 3,208,081	△ 1,894,675
(B) 信託報酬等	△ 113,263	△ 83,717	△ 46,501	△ 51,026	△ 56,440	△ 47,226
(C) 当期損益金(A+B)	119,256	660,489	596,108	418,070	△ 907,330	415,600
(D) 前期繰越損益金	△ 23,753,709	△ 11,260,824	△ 10,668,244	△ 10,222,123	△ 9,724,105	△ 10,749,812
(E) 追加信託差損益金	△ 37,945,279	△ 18,189,682	△ 18,161,112	△ 20,647,064	△ 20,477,776	△ 20,603,181
(配当等相当額)	(12,335,833)	(5,782,962)	(5,691,222)	(6,131,915)	(5,996,086)	(5,914,761)
(売買損益相当額)	(△50,281,112)	(△23,972,644)	(△23,852,334)	(△26,778,979)	(△26,473,862)	(△26,517,942)
(F) 計(C+D+E)	△ 61,579,732	△ 28,790,017	△ 28,233,248	△ 30,451,117	△ 31,109,211	△ 30,937,393
(G) 収益分配金	△ 418,457	△ 198,803	△ 197,710	△ 214,692	△ 211,418	△ 211,637
次期繰越損益金(F+G)	△ 61,998,189	△ 28,988,820	△ 28,430,958	△ 30,665,809	△ 31,320,629	△ 31,149,030
追加信託差損益金	△ 38,110,849	△ 18,250,582	△ 18,205,795	△ 20,699,449	△ 20,565,232	△ 20,657,572
(配当等相当額)	(12,171,730)	(5,722,682)	(5,646,858)	(6,088,944)	(5,908,643)	(5,860,637)
(売買損益相当額)	(△50,282,579)	(△23,973,264)	(△23,852,653)	(△26,788,393)	(△26,473,875)	(△26,518,209)
分配準備積立金	12	11	26	6	44	30
繰越損益金	△ 23,887,352	△ 10,738,249	△ 10,225,189	△ 9,966,366	△ 10,755,441	△ 10,491,488

(注) 損益の状況の中で(A)有価証券売買損益は各期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(B)信託報酬等には信託報酬に対する消費税等相当額を含めて表示しています。

(注) 損益の状況の中で(E)追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

項目	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
(a) 配当等収益(費用控除後)	252,858円	137,909円	153,042円	162,287円	124,000円	157,232円
(b) 有価証券等損益額(費用控除後)	0円	0円	0円	0円	0円	0円
(c) 信託約款に規定する収益調整金	12,337,300円	5,783,582円	5,691,541円	6,141,329円	5,996,099円	5,915,028円
(d) 信託約款に規定する分配準備積立金	41円	5円	11円	26円	6円	44円
(e) 分配対象収益(a+b+c+d)	12,590,199円	5,921,496円	5,844,594円	6,303,642円	6,120,105円	6,072,304円
(1 万 口 当 た り)	902円	893円	886円	880円	868円	860円
(f) 収 益 分 配 金 額	418,457円	198,803円	197,710円	214,692円	211,418円	211,637円
(1 万 口 当 た り)	30円	30円	30円	30円	30円	30円

Bコース（為替ヘッジあり）

○分配金のお知らせ

	第133期	第134期	第135期	第136期	第137期	第138期
1万口当たり分配金（税込み）	30円	30円	30円	30円	30円	30円

<分配金について>

- ・収益分配金には、課税扱いとなる「普通分配金」と非課税扱いとなる「元本払戻金（特別分配金）」があります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本（受益者のファンドの購入価額）と同額または上回る場合は、分配金の全額が普通分配金となります。
- ・分配金落ち後の基準価額が個別元本を下回る場合は、下回る部分の額が元本払戻金（特別分配金）、残りの額は普通分配金となります。
- ・分配後の受益者の個別元本は、元本払戻金（特別分配金）の額だけ減少します。

○（参考情報）親投資信託の組入資産の明細

(2024年12月3日現在)

<シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド>

下記は、シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド全体(1,337,345千口)の内容です。

外国投資信託証券

銘柄	第132期末		第138期末		
	口数	口数	評価額		比率
			外貨建金額	邦貨換算金額	
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド ドル・リクイディティ クラス I シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラス J	0.9 280,091	0.9 253,694	千米ドル 0.119 20,059	千円 17 3,008,189	% 0.0 97.9
合計	280,092	253,695	20,060	3,008,207	
	銘柄	口数	金額		
		2	2	—	<97.9%>

(注) 邦貨換算金額は、当作成期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) <>内は、このファンドが組入れている親投資信託の純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

〈シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド 第11期〉

【計算期間 2023年6月6日から2024年6月3日まで】

信託期間	無期限
決算日	毎年6月3日。ただし、当該日が休業日の場合は翌営業日
運用方針	安定した収益の確保と信託財産の着実な成長を目指した運用を行います。投資信託証券（以下「指定投資信託証券」といいます。）を通じて複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資し、市場環境に合わせて機動的に資産配分の調整を行います。
主要投資対象	<ul style="list-style-type: none"> ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ投資証券」 ・ルクセンブルグ籍ユーロ建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ユーロ・リサイディティ クラスI投資証券」 ・ルクセンブルグ籍米ドル建て外国投資法人 「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リサイディティ クラスI投資証券」 <p>上記の指定投資信託証券を主要投資対象とします。</p>
組入制限	投資信託証券への投資割合には制限を設けません。また、外貨建資産への投資割合には制限を設けません。

○最近5期の運用実績

決算期	基準価額	投資信託券率		純資産額
		期騰落	中率	
7期(2020年6月3日)	円 12,823		% △ 0.3	% 96.9 百万円 7,194
8期(2021年6月3日)	15,358		19.8	97.3
9期(2022年6月3日)	16,715		8.8	97.8
10期(2023年6月5日)	18,303		9.5	96.9
11期(2024年6月3日)	22,816		24.7	97.6

(注) 基準価額は1万口当たり。

○当期中の基準価額と市況等の推移

年月日	基準価額	投資信託券率	
		騰落	率
(期首) 2023年6月5日	円 18,303		% — 96.9
6月末	19,147		4.6 97.5
7月末	18,970		3.6 98.5
8月末	19,507		6.6 98.2
9月末	19,587		7.0 98.4
10月末	19,288		5.4 98.0
11月末	20,009		9.3 98.2
12月末	20,021		9.4 97.5
2024年1月末	20,878		14.1 97.9
2月末	21,403		16.9 97.6
3月末	21,957		20.0 97.7
4月末	22,515		23.0 97.6
5月末	22,703		24.0 97.6
(期末) 2024年6月3日	22,816		24.7 97.6

(注) 基準価額は1万口当たり。

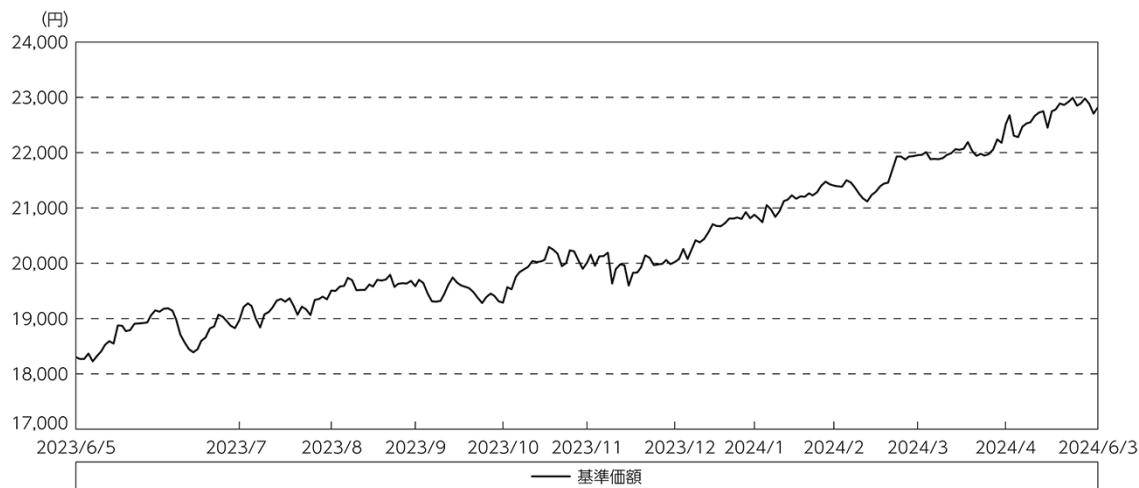
(注) 謄落率は期首比。

(注) 当ファンドは、主に有価証券に投資する投資信託証券への投資を行い、複数のインカムアセット（世界の高配当株式、債券等）に投資を行います。 当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○運用経過

(2023年6月6日～2024年6月3日)

期中の基準価額等の推移



（注）当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○基準価額の主な変動要因

期首18,303円でスタートした基準価額は、22,816円で期末を迎え、期首比24.7%の上昇となりました。

当期、マザーファンドの主要投資対象ファンド（米ドルベース）はプラスのリターンとなりました。

米連邦準備制度理事会（F R B）に対する利下げ期待、経済が底堅さを示していること等を背景に、世界株式が上昇したことから、高配当株式の組入れはパフォーマンスにプラスに寄与しました。債券資産については、投資家のリスク選好姿勢が高まったことが支援材料となり、ハイイールド債券の保有が主なプラス要因となりました。

当期、為替ヘッジを行わない当ファンドの基準価額（分配金再投資ベース）は上昇しました。なお、円安が進行したことでも、基準価額を押し上げる要因となりました。

投資環境

当期、金利動向を巡る懸念から投資家心理が悪化し、世界株式は下落した局面もありましたが、良好な経済環境や人工知能（A I）の発展を巡る期待が支援材料となり、世界株式は上昇しました。なお、米国やドイツなどの主要国の国債利回りは上昇（価格は下落）しました。

2023年7月末頃まで、世界的な経済減速が後ずれするとの見方から、株式市場は上昇基調を辿りました。8月から10月にかけて、高金利が長期に亘り維持されるとの懸念が広がったほか、中国不動産セクターを巡る不透明性や中東情勢の緊迫化から投資家心理が悪化し、先進国株式、新興国株式ともに下落しました。11月から12月にかけて、インフレ圧力の緩和やF R B高官の発言を受けて早期利下げ期待が台頭し、再び上昇基調となりました。2024年1月以降も、底堅い米国経済を背景にソフトランディング達成への期待が高まり、堅調に推移しました。4月に一時的な調整局面がありましたが、良好な経済状況や好調な企業決算等が支援材料となり、上昇基調に再転して当期を終えました。

債券について、当期初から2023年10月末まで、金利は総じて上昇基調となりました。堅調な米国経済を背景に金融引き締め長期化観測が広がったほか、欧州中央銀行（E C B）は9月の理事会まで10会合連続利上げを決定する等、タカ派姿勢を維持しました。その後、インフレ減速を背景に早期利下げ観測が広がり、金利は低下基調となりましたが、2024年1月以降は、米国経済が底堅さを示したことで利下げ開始時期が後ずれするとの見方が広がり、4月末まで上昇基調となりました。5月以降は、一部の米国経済指標が下振れたこと等を受けて低下基調となり当期を終えました。クレジット資産については、当期初から2023年10月末にかけて軟調に推移しましたが、11月以降は投資家のリスク選好姿勢が高まったことで上昇して当期を終えました。また、新興国債券は、一部の新興国で中央銀行が先進国に先んじて利下げを開始したこと等も追い風となり、当期、上昇しました。

当ファンドのポートフォリオ

当期、株式比率を引き上げました。ただし、金利動向を巡る懸念から株式市場が軟調に推移する局面においては一時的にプットオプションを組み入れる等、リスク管理を行いました。欧州株式について、バリュエーション（価値評価）が相対的に魅力であったこと、企業業績の回復が見られ始めたことを好し、組入比率を引き上げました。そのほか、新興国株式のショートポジションを解消するなど、リスク選好姿勢を強めました。

債券については、景気後退が後ずれしており短期的なリスクが後退したと判断したほか、利回りが魅力的であることを踏まえ、2023年6月にハイイールド債券の組入比率を引き上げ、その後も相対的に高位を維持しました。また、8月には米国投資適格債券の組入比率を引き下げ、米国証券化商品（その他インカムアセットに分類）に入れ替えるなど、魅力的なインカム獲得に努めました。なお、高金利の状態が長期化するとの懸念から、当期初から2023年10月にかけて段階的にデュレーションを短期化しました。その後、早期利下げ期待が台頭したことを受け、一時的にデュレーションを長期化する場面もありましたが、利下げ期待が過度に市場に織り込まれていると判断したほか、米国経済が堅調に推移していることを踏まえ、再びデュレーションを短期化し、その後も低位を維持しました。

当ファンドのベンチマークとの差異

当ファンドの値動きを表す適切な指標が存在しないため、ベンチマーク等は設けておりません。

○今後の運用方針

米国経済は堅調に成長する一方でインフレ回帰の足枷となるリスクを踏まえ、ポートフォリオでは、債券よりも株式を選好しています。

米国の労働市場が底堅いこと、製造業の景気サイクルが回復局面にあること等を背景に、良好な経済成長が続くとみています。ただし、このような見方は金融市場に十分に織り込まれています。好調な経済環境は企業業績にとって追い風となるとの見方から、株式に対しては強気の姿勢を維持しています。当ポートフォリオにおいては、米国ハイテク銘柄を筆頭に高成長が見込まれる企業のほか、魅力的なバリュエーション水準を提供している企業に対して引き続き投資を行う方針です。インフレ沈静化に想定より時間を要することを短期的なリスクと考えるほか、米国政府の債務残高が増加傾向にあることを中長期的には懸念しており、国債については慎重な姿勢とされています。また、クレジット資産についても、スプレッド（国債利回りに対する上乗せ金利）が縮小しており、バリュエーションの観点で割高感が生じているほか利回り水準の魅力度が薄れているため、選好姿勢を弱めています。

○1万口当たりの費用明細

(2023年6月6日～2024年6月3日)

項目	当期		項目の概要
	金額	比率	
(a) その他の費用	円 0	% 0.002	(a) その他費用＝期中のその他費用÷期中の平均受益権口数
(保 管 費 用)	(0)	(0.001)	・保管費用は、海外における保管銀行等に支払う有価証券等の保管及び資金の送金・資産の移転等に要する費用
(そ の 他)	(0)	(0.001)	・その他は、グローバルな取引主体識別子（L E I :Legal Entity Identifier）登録費用、金銭信託手数料等
合 計	0	0.002	
期中の平均基準価額は、20,498円です。			

(注) 各金額は項目ごとに円未満は四捨五入してあります。

(注) 各項目の費用は、このファンドが組入れている投資信託証券（投資証券等を含む）が支払った費用を含みません。

(注) 各比率は1万口当たりのそれぞれの費用金額（円未満の端数を含む）を期中の平均基準価額で除して100を乗じたもので、項目ごとに小数第3位未満は四捨五入してあります。

○売買及び取引の状況

(2023年6月6日～2024年6月3日)

投資信託証券

銘柄	買付		売付	
	口数	金額	口数	金額
外 国 アメリカ [シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ]	口 19,398	千米ドル 1,452	口 61,499	千米ドル 4,623

(注) 金額は受渡代金。

(注) 単位未満は切捨て。

○利害関係人との取引状況等

(2023年6月6日～2024年6月3日)

該当事項はございません。

利害関係人とは、投資信託及び投資法人に関する法律第11条第1項に規定される利害関係人です。

○組入資産の明細

(2024年6月3日現在)

外国投資信託証券

銘 柄	期首(前期末)		当 期 末			
	口 数	口 数	評 價 額		比 率	
			外貨建金額	邦貨換算金額		
(アメリカ) シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド ドル・リクリディティ クラス I シュローダー・インターナショナル・セレクション・ ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラス J	0.9 322,192	0.9 280,091	千米ドル 21,581	千円 3,392,251	18 97.6	
合 計	口 数・金額 銘柄数 <比率>	322,193 2	280,092 2	21,582 —	3,392,269 <97.6%>	

(注) 邦貨換算金額は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。

(注) <>内は、純資産総額に対する評価額の比率。

(注) 単位未満は切捨て。ただし、単位未満の場合は小数で記載。

○投資信託財産の構成

(2024年6月3日現在)

項 目	当 期 末	
	評 價 額	比 率
投資証券	千円 3,392,269	% 97.5
コール・ローン等、その他	86,998	2.5
投資信託財産総額	3,479,267	100.0

(注) 金額の単位未満は切捨て。

(注) 当期末における外貨建純資産(3,407,912千円)の投資信託財産総額(3,479,267千円)に対する比率は97.9%です。

(注) 外貨建資産は、期末の時価をわが国の対顧客電信売買相場の仲値により邦貨換算したものです。1米ドル=157.18円です。

○資産、負債、元本及び基準価額の状況 (2024年6月3日現在)

項目	当期末
(A) 資産	円
コール・ローン等	3,479,267,193
投資証券(評価額)	71,375,601
未収配当金	3,392,269,750
未収利息	15,621,823
未収利息	19
(B) 負債	2,285,143
未払解約金	2,285,143
(C) 純資産総額(A-B)	3,476,982,050
元本	1,523,917,916
次期繰越損益金	1,953,064,134
(D) 受益権総口数	1,523,917,916口
1万口当たり基準価額(C/D)	22,816円

[元本増減]

期首元本額	1,856,977,467円
期中追加設定元本額	114,744,201円
期中一部解約元本額	447,803,752円

[当マザーファンドの当期末における元本の内訳]

シュローダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型)Aコース(為替ヘッジなし)	1,168,476,728円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション(毎月決算型)Bコース(為替ヘッジあり)	48,970,776円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション(1年決算型)Aコース(為替ヘッジなし)	219,465,625円
シュローダー・インカムアセット・アロケーション(1年決算型)Bコース(為替ヘッジあり)	87,004,787円

○損益の状況 (2023年6月6日~2024年6月3日)

項目	当期
(A) 配当等収益	円
受取配当金	192,246,558
受取利息	192,250,566
支払利息	21,570
△	△ 25,578
(B) 有価証券売買損益	563,769,425
売買益	565,920,933
売買損	△ 2,151,508
(C) 保管費用等	△ 55,804
(D) 当期損益金(A+B+C)	755,960,179
(E) 前期繰越損益金	1,541,777,882
(F) 追加信託差損益金	115,875,550
(G) 解約差損益金	△ 460,549,477
(H) 計(D+E+F+G)	1,953,064,134
次期繰越損益金(H)	1,953,064,134

(注) 損益の状況の中で(B) 有価証券売買損益は期末の評価換えによるものを含みます。

(注) 損益の状況の中で(F) 追加信託差損益金とあるのは、信託の追加設定の際、追加設定をした価額から元本を差し引いた差額分をいいます。

(注) 損益の状況の中で(G) 解約差損益金とあるのは、中途解約の際、元本から解約価額を差し引いた差額分をいいます。

〈参考〉マザーファンドが投資対象とする組入投資信託証券の内容

以下、当運用報告書作成期末時点でのシュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンドが保有している各投資信託証券の直前の計算期間の内容を開示いたします。

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカム クラスJ 投資証券」の運用状況

〈ファンドの概要〉

形態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主な投資対象	世界の株式、債券、代替資産等	
運用の基本方針 および主な投資制限	<p>世界の様々な資産クラスへの分散投資を通じて、収益確保および中長期的な元本成長を目指します。</p> <p>※欧洲委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <ul style="list-style-type: none"> ■ ファンドはアクティブ運用され、直接またはデリバティブを通じて間接的に株式および株式関連証券、固定利付債券、代替資産（不動産、インフラ、未公開株、商品、貴金属、ヘッジファンド）へ投資します。代替資産への投資は投資適格資産に限ります。 ■ 投資適格未満（S&P グローバル・レーティングによる格付あるいは他社同等格付）の固定利付債券および変動利付債券や無格付債券への投資割合は資産の50%以下とします。 ■ 新興市場における固定利付債券および変動利付債券への投資割合は資産の50%超となる場合があります。 ■ 資産担保証券および不動産担保証券への投資割合は資産の20%以下とします。 ■ 規制市場（ボンドコネクトまたはCIBMダイレクトを介したCIBMを含む）を通じて中国本土に資産の最大15%まで投資することができます。 ■ 収益の追求、運用資産の価格下落リスクの抑制および資産の効率的な運用のため、デリバティブ取引（トータル・リターン・スワップを含む）を買い建て、売り建て共に活用することができます。 ■ トータル・リターン・スワップや差金決済取引は、株式および株式関連証券、固定利付債券や変動利付債券もしくは商品先物指数の買い建て、売り建てに使われることがあり、原則として資産の20%に収まる範囲で活用し、最大でも資産の30%を超えることはありません。また、当該スワップの原資産はファンドの投資対象資産に限定します。 ■ 投資信託証券への投資割合は、資産の10%以下とします。 ■ 短期金融商品に投資し、現金を保有することができます。 ■ 投資運用会社の評価方式に基づき、MSCI AC World Index (USD) の30%、Barclays Global Aggregate Corporate Bond Index (USD) の40%、Barclays Global High Yield excl CMBS & EMG 2% index (USD) の30%よりも総合して高いサステナビリティ・スコアを維持します。（投資プロセスは交付目論見書「追加的記載事項」に掲載の「サステナビリティ基準」をご参照ください。） ■ ファンドは投資運用会社のウェブページ（https://www.schroders.com/en-ru/ru/individual/fund-centre/）に掲げる「サステナビリティ関連開示」に記載される上限を超えて特定の活動、業界または発行体グループへの直接投資は行いません。 	
投資運用報酬	ありません。	
管理報酬等	ファンドの純資産総額に対して年率0.07%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決算日	12月31日	
設定日	2013年5月22日	
ファンドの関係法人	管理会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投資運用会社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・リミテッド
	保管会社	J. P. モルガン・エスジー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド グローバル・マルチ・アセット・インカムの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド・グローバル・マルチ・アセット・インカム

Statement of Operations for the Year Ended 31 December 2023

Schroder ISF Global Multi-
Asset Income
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR		979,327,104
INCOME		
Dividend income, net of withholding taxes		11,572,241
Interest income from investments, net of withholding taxes		24,939,449
Interest on swap contracts		—
Bank interest		1,388,314
TOTAL INCOME		37,900,004
EXPENSES		
Management fees		10,814,248
Performance fees		
Administration fees		1,854,764
Taxe d'abonnement		408,581
Depositary fees		166,744
Distribution fees		1,054,786
Dividend expense on contracts for difference		
Bank and other interest expenses		6,832
Interest on swap contracts		—
Operating expenses		9,123,744
TOTAL EXPENSES		23,429,699
Less: Expense subsidy		—
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)		14,470,305
Net realised gain/(loss) on:		
Sale of investments		(9,740,653)
Options contracts		2,698
Financial futures contracts		(15,886,863)
Forward currency exchange contracts		8,202,204
Swaps contracts		53,052
Currency exchange		(995,555)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR		(18,365,117)
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:		
Investments		107,631,571
Options contracts		(1,025,380)
Financial futures contracts		6,189
Forward currency exchange contracts		2,444,667
Swaps contracts		—
Currency exchange		172,713
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR		109,229,760
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS		
Subscriptions		269,870,229
Redemptions		(431,899,291)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL		(162,029,062)
Dividend distributions		(34,387,587)
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR		888,245,403

【上位10銘柄】

(2023年12月31日現在)

	銘柄名	通貨	種別	業種	比率 (%)
1	Schroder ISF Multi-Asset Growth and Income - Class I USD Distribution	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	4.14
2	Schroder ISF Emerging Markets Multi Asset - Class I USD Distribution	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	4.01
3	Microsoft Corp.	米ドル	外国株式	情報技術	1.58
4	Schroder GAIA Cat Bond - Class I Acc USD	米ドル	外国投資証券	投資ファンド	1.56
5	US Treasury 0.125% 15/02/2024	米ドル	外国債券	国債	1.56
6	Alphabet, Inc. 'A'	米ドル	外国株式	通信サービス	0.95
7	Apple, Inc.	米ドル	外国株式	情報技術	0.92
8	ASML Holding NV	ユーロ	外国株式	情報技術	0.51
9	Mastercard, Inc. 'A'	米ドル	外国株式	金融	0.52
10	Amazon.com, Inc.	米ドル	外国株式	一般消費財	0.47
					銘柄数
					844

「シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ クラス I 投資証券」の運用状況

〈ファンドの概要〉

形 態	ルクセンブルグ籍外国投資法人／米ドル建て	
主 な 投 資 対 象	米ドル建ての短期金融資産	
運 用 の 基 本 方 針 および主な投資制限	<p>ファンドはアクティブ運用され、主として米ドル建ての短期金融資産 (S&P グローバル・レーティングによる投資適格以上あるいは管理会社の内部格付調査において取得した他社同等格付以上) への投資を通じて、流動性の確保と元本の保全を目指します。これらの証券は、取得時において、当初から又は残存期間が12ヶ月以内であること（付随する金融商品を考慮にいれる）、もしくは採用金利が少なくとも市況に応じて年次で調整され残存期間が2年以内であるものを前提とします。</p> <p>※元本の保全と流動性の確保を保証するものではありません。</p> <p>※欧州委員会が制定した指令（UCITS指令）に準拠して分散投資を行います。</p> <p>■為替変動リスクおよび金利変動リスクのヘッジのため、デリバティブ取引を活用することがあります。</p> <p>■現金を保有し、金融機関へ預金することがあります。</p>	
投 資 運 用 報 酬	ありません。	
管 理 報 酬 等	ファンドの純資産総額に対して年率0.05%程度（実績値）を管理報酬、保管報酬、弁護士費用、および監査費用等の精算にあてております。この料率は運用・管理状況等によって変動することがあります。	
決 算 日	12月31日	
設 定 日	2002年7月4日	
ファンドの関係法人	管 理 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイ
	投 資 運 用 会 社	シュローダー・インベストメント・マネージメント・ノースアメリカ・インク
	保 管 会 社	J. P. モルガン・エスキー、ルクセンブルグ支店

(注) 以下の内容は、シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティの全てのクラスを合算しております。

(注) 以下の内容は、シュローダー・インベストメント・マネージメント（ヨーロッパ）エス・エイから入手した財務書類の一部を抜粋したものです。

シュローダー・インターナショナル・セレクション・ファンド ドル・リクイディティ

Statement of Operations for the Year Ended
31 December 2023

Schroder ISF US Dollar
Liquidity
USD

NET ASSETS AT THE BEGINNING OF THE YEAR		431,954,228
INCOME		
Dividend income, net of withholding taxes		
Interest income from investments, net of withholding taxes		20,802,798
Interest on swap contracts		—
Bank interest		2,115,102
TOTAL INCOME		22,917,900
EXPENSES		
Management fees		738,948
Performance fees		—
Administration fees		225,035
Taxe d'abonnement		51,655
Depositary fees		18,102
Distribution fees		—
Dividend expense on contracts for difference		—
Bank and other interest expenses		—
Interest on swap contracts		—
Operating expenses		98,845
TOTAL EXPENSES		1,132,585
Less: Expense subsidy		—
NET INVESTMENT INCOME/(LOSS)		21,785,315
Net realised gain/(loss) on:		
Sale of investments		(164,463)
Options contracts		—
Financial futures contracts		—
Forward currency exchange contracts		(169)
Swaps contracts		—
Currency exchange		(26,633)
NET REALISED GAIN/(LOSS) FOR THE YEAR		(191,265)
Net change in unrealised appreciation/(depreciation) on:		
Investments		1,206,378
Options contracts		—
Financial futures contracts		—
Forward currency exchange contracts		—
Swaps contracts		—
Currency exchange		—
NET CHANGE IN UNREALISED APPRECIATION/(DEPRECIATION) FOR THE YEAR		1,206,378
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF OPERATIONS		
Subscriptions		507,689,498
Redemptions		(428,577,383)
INCREASE/(DECREASE) IN NET ASSETS AS A RESULT OF MOVEMENTS IN SHARE CAPITAL		79,112,115
Dividend distributions		—
NET ASSETS AT THE END OF THE YEAR		533,866,771

シローダー・インカムアセット・アロケーション・マザーファンド

Portfolio of Investments of the Year Ended 31 December 2023

Investments	Currency	Quantity/ Nominal Value	Market Value USD	% of Net Assets
Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
Bonds				
Financials				
US Treasury Bill 0% 25/01/2024	USD	24,934,000	24,850,288	4.65
US Treasury Bill 0% 31/10/2024	USD	24,099,000	23,154,456	4.34
			48,004,744	8.99
Total Bonds			48,004,744	8.99
Total Transferable securities and money market instruments admitted to an official exchange listing				
Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Bonds				
Financials				
US Treasury Bill 0% 02/01/2024	USD	42,281,000	42,281,000	7.92
US Treasury Bill 0% 09/01/2024	USD	24,797,000	24,771,747	4.64
US Treasury Bill 0% 29/02/2024	USD	26,525,000	26,301,426	4.93
US Treasury Bill 0% 12/03/2024	USD	26,963,000	26,890,623	5.00
US Treasury Bill 0% 11/04/2024	USD	27,051,000	26,660,545	4.99
US Treasury Bill 0% 09/05/2024	USD	44,500,000	43,684,760	8.19
US Treasury Bill 0% 23/05/2024	USD	23,989,000	23,507,036	4.40
US Treasury Bill 0% 20/06/2024	USD	22,585,000	22,046,962	4.13
			235,944,099	44.20
Total Bonds			235,944,099	44.20
Commercial Papers				
Financials				
Barclays Bank plc, 144A 0% 18/01/2024	USD	20,000,000	19,940,272	3.74
DNB Bank ASA 0% 14/05/2024	USD	15,000,000	14,700,345	2.75
Lloyds Bank plc 0% 17/06/2024	USD	25,000,000	24,372,937	4.57
Mizuho Bank Ltd. 0% 22/02/2024	USD	25,000,000	24,794,119	4.64
Royal Bank of Canada 0% 18/03/2024	USD	25,000,000	24,702,963	4.63
Santander UK plc 0% 05/02/2024	USD	25,000,000	24,857,552	4.66
Standard Chartered plc 0% 06/06/2024	USD	25,000,000	24,410,704	4.57
Toronto-Dominion Bank (The), 144A 0% 10/09/2024	USD	25,000,000	24,098,347	4.51
Westpac Banking Corp. 0% 11/09/2024	USD	25,000,000	24,102,392	4.51
			205,979,631	38.58
Total Commercial Papers			205,979,631	38.58
Total Transferable securities and money market instruments dealt in on another regulated market				
Total Investments			489,928,474	91.77
Cash			44,254,750	8.29
Other assets/(liabilities)			(316,453)	(0.06)
Total Net Assets			533,866,771	100.00